平成18年度の計画　3月19日～翌年6月末日

事業方針

① オーナーを中心とした維持管理事業。
② 会員相互の親睦を深める事業。
③ 桜の愛護、保存、育成に対する知識、技術の習得事業。

設立総会で決定した事業方針、年間活動予定、予算、理事のメンバーを紹介する。

さくら友の会の年度は、７月１日に始まり、６月末日までとする。さくら友の会の設立母体は響灘ライオンズクラブと言ってよく、密接な関係があるので、年度を同クラブに合わせる事とした。その結果、初年度は設立の日から翌年の６月末日までとなった。

年間活動予定

平成１８年４月　９日	世話人さん勉強会	森の家ピロティー
〃　５月１４日	第１回全体作業	〃
〃　７月２３日	第２　〃	〃
〃　９月１０日	第３　〃	〃
〃　１１月１２日	第４　〃	〃
平成１９年１月１４日	第５　〃	〃
〃　３月１１日	第６　〃	〃
〃　５月１３日	第７　〃	〃
〃　７月　８日	第２回さくら友の会総会	森の家

予算　平成１８年３月１９日～平成１９年６月３０日

支出 科目	金額	収入 科目	金額
通信費	300,000	深坂桜街道推進会より	300,000
（切手、はがき代など）		下関響灘ＬＣより	100,000
作業備品、消耗品費	200,000	会費	
（肥料、鎌、シュロ縄など）		団体会員　１１口	55,000
	10,000	個人会員　１６０〃	320,000
保険代	50,000	賛助会員　２６〃	65,000
作業後懇親（鍋材料など）	140,000	事業収益	30,000
さくら通信及び新聞	50,000		
事務諸経費	50,000		
雑費	70,000		
予備費			
合計	870,000	合計	870,000

役員紹介（1月1日現在）

会長　福富　征男
副会長　和泉　昭夫
事務局長　西川　浩子
会計　上畠　政利
理事　広報部会長　野口　周三
〃　副　〃　城戸　哲郎
〃　副　〃　浅野　史也
〃　維持管理部会長　江原　寛治
〃　副　〃　道坂　優
〃　副　〃　藤原　誠
〃　会員交流部会長　殿井　正樹
〃　副　〃　清原　敏之
〃　副　〃　福田　幸博
〃　副　〃　年光　洋一
〃　副　〃　津田　和子
〃　副　〃　山崎　徳造
監査　〃　白水　禮二
〃　〃　勝岡　啓志

平成１８年３月１９日の総会で役員が選出された後、１０月理事会で、組織変更が提案され、承認された。

総務部会と会員交流部会を合併し会員交流部会とした。会員交流部会長の福田幸博氏はその役を退き副会員交流部会長に就任、会員交流部会長には総務部会長であった殿井正樹氏が就任した。総務部会は事務局と重複する部分があったので、これを廃し、事務局長補佐を城戸哲郎氏が兼務した。

理事の構成は、ライオンズクラブの会員と、一般の会員の割合で、ほぼ半々になっている。

中間決算

12月11日第5回理事会において中間決算報告がなされ、承認されました。上半期を終わって約55％の剰余金があり、下期に向けて、十分な活動が出来るものと思われます。

中間決算報告　平成１８年３月１９日～平成１９年１２月１１日

支出 科目	予算額	実績	収入 科目	金額	実績
通信費	300,000	187,749	深坂桜街道推進会より	300,000	300,000
（切手、はがき代など）			下関響灘ＬＣより	100,000	250,000
作業備品、消耗品費	200,000	262,600	会費		
（肥料、鎌、シュロ縄など）			団体会員　11口（12）	55,000	60,000
	10,000	3,500		320,000	364,000
保険代	50,000	14,431	個人会員　160〃（182）	65,000	85,000
作業後懇親（鍋材料など）	140,000			30,000	
さくら通信及び新聞	50,000	10,000	賛助会員　26〃（30）		24,937
事務諸経費	50,000	12,709			
雑費	70,000		事業収益		
予備費		592,948	雑収入（祝儀、寄付）		
剰余金					
合計	870,000	1,083,937	合計	870,000	1,083,937

資材料は、その多くを個人の申出により無償で提供頂いています。「さくら通信」は４回の発行を行いましたが、紙、インクなどライオンズクラブから無償で提供頂き ました。

年間活動の記録（2006．4～12）

4月2日　さくら祭

午前１０時、深坂自然の森の、「森の家」で地元安岡自治会連合会主催のさくら祭りが開かれました。

その席で、下関響灘ライオンズクラブ主催の深坂桜１００００本植樹事業に応募して植樹した桜の木が下関市に寄贈されました。

写真は今年度応募者の代表者から下関市（出納長、右）に目録が贈呈されるところ。

4月9日　勉強会

リーダー候補者育成のため、世話人さんの勉強会を開いた。会員でもある造園業者の方から、天狗巣病の説明と、病気にかかった枝の切除の方法を習った。また鳥居にさくらを結びつける方法とその結び方の「垣根結び」といわれるものを勉強した。

さっそく「垣根結び」の実習をする世話人さんたち。

5月14日　定例会

今年度第一回目の定例会だ。午前9時集合、４０名が参加された。

この日は森林組合付近の駐車場と崖下、および深坂茶屋駐車場付近の崖上の二手に分かれての作業だった。

いずれも人海戦術となったが、刈払機を購入せよとの声が高く上がった。

深坂茶屋付近も皆やる気満々で、12時まで互いに励ましあって作業された。

7月23日　定例会

第２回目定例会、日曜日午前9時、朝から大雨と言う予報で心配していましたが、曇り空で作業をするのには良かったかなと思いました。

今回は、１０班に分け、まず自分の桜の班に行き、自分の桜の手入れをしてから、その周りの桜も下刈り、カズラ切りなど作業をしました。

早く終わった班の方は、作業の大変な場所に行っていただきました。

１１時３０分に森の家に集合し、皆さんでお弁当を食べました。

皆さん汗だくで、この大変な暑さの中と長雨で地盤の悪い中での作業でしたが、黙々と作業され、誰一人、不平不満を言われることなく一生懸命されていました。

食事が終わり、昼からまだ残っているところをされた方もいらっしゃいました。　参加者５５名。ご苦労さまでした。（西川）新聞にも報道されました。

9月10日　定例会

前日の雨の予報にもかかわらず、好天気になり、また暑さも和らぎ気持ちよく作業ができました。参加者の皆様ご苦労様でした。４４名が参加しました。B、C、D、E、Gの５班に分かれて作業しました。前回やり残した急斜面など本格的に取り組みました。作業の後は用意された差し入れの弁当をいただきました。

9月22日　緊急出動

台風１３号でさくらの倒木が出た。これを引き起こすために緊急集合がかかった。

午後５時集合。十数名が参加して暗くなる寸前の６時３０分まで作業は行われた。

10月1日　共同清掃作業

下関響灘ライオンズクラブ、蒲生野自治会、なごみの里、さくら友の会が合同で、深坂バイパスの蒲生野入り口から済生会病院までの約１ｋｍ（桜街道）の清掃作業を行った。

10月1日　緊急出動

さくらの街路樹周り、パーキングエリアの植え込み、沿道などの雑草の除去が主体である。午前８時３０分、このパーキングエリアに約１００名が集合、１０時までの作業で、見違えるように綺麗になった。

共同清掃作業の後、さくら友の会の会員には次の作業が待っている。１０時森の家集合、１２時までの作業だ。２１名が集まった。

台風１３号で桜の植樹が５０本ほど倒れているのだ。多いようだが、２０００本もあればそれくらいは仕方がないかもしれない。根が乾かないうちに引き起こしたいのだ。

通称「もみじ谷」と呼ばれているところに倒木が多くあった。